

御宿台

Onjukudai-ku News

2002 冬号

No. 7

区運営委員会編集・平成14年1月1日発行



かけがえのない環境

“豊かな自然との共生を大切にしよう”

写真：福田泰三（ラビドール御宿）

本年は教育改革幕明けの年です。国際的な視点から日本のIT教育はもっと進めなければならないと思います。

昨年、海外視察をしてまいりました。スウェーデンでは、すべての教科にパソコンを使っています。私は衝撃を受けて、「すごいですね」と言いましたら、「この学校で使っているパソコンは富士通ですよ」とのことでした。小学校一年から全教科でパソコンを使っており、すべての教師がパソコンを使うことができるとのことでした。

今、日本ではパソコンで苦勞されている教師もいますが、それは過渡期でもあり仕方がないことだと思います。かなめになるのは何でしょうか。技術を習得させることは確かに重要であるかも知れませんが、それを適切に処理できること、その情報が本物であるかどうかを読み取れること、パソコンを一つの手段として使えること、もっと豊かな感性や人間性を持てることではないでしょうか。つまり、「パソコンのリテラシー」（パソコン利用

能力）の課題です。パソコンは大変便利ですが、危険や心配なこともあります。バーチャル（仮想的）なものがたくさん含まれているので、子供たちが情報にアクセスできるようにしていくと同時に、実はそこには人間が操作しているものもあって、編集や色眼鏡や危険な嘘の情報もたくさんあると言うことを理解させて、彼らのパソコンに対するリテラシーを向上させていくことが必要です。さらに、物事を適正に判断できる感性や豊かな心を鍛えていかなければ、パソコンを教えて反って子供がだめになるということもあります。長野県のある中学校で、この課題を大切にしながら授業をやっているのは、授業ボランティアのお父さん達だそうです。

新教育課程の完全実施が四月に迫った今、自分にもできることを模索し、今ある一瞬を大切にしていこうと協力していきたいと思っています。

(217-06 西脇 あさ 歴史民俗資料館館長)

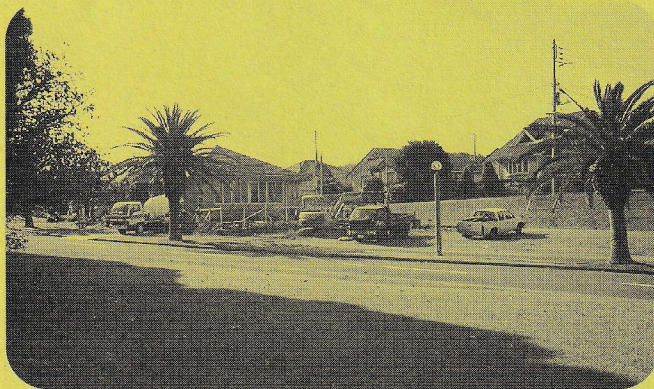
3年目に入る御宿台行政区

—— 区運営委員会の課題 ——

昨年度末には懸案の管理規則の抜本的改正が合意され、住民が安心できる内容となりました。いわばコミュニティ維持発展の原則が確立したことを意味します。親睦会が発足してから6年が経ち御宿台の戸建住宅は450戸から630戸に増加し定住者も約260戸になりました。定住の割合は約40%と微増はしていますが大きな変化はみられません。ただ定住者の平均年齢だけは高齢化してきております。このような状況に対処するためにも、次の課題は早急に解決したいと考えます。

(1) 集会所（コミュニティセンター）の拡充

御宿台利用管理規則に係わる合意書で、現集会所に隣接して増改築することが決まりました。早急に実現に向けて協議を続けていましたが具体案ができました。これによりコミュニティセンターに相応しい規模と内容のものの実現を目指します。（詳細は本号挿入版「資料と情報」を参照）



すでに工事が始まっています

(2) 循環バス

14年7月以降の在り方を詰めます。町の支援を視野にいれた長期的観点から現に利用している方は勿論、一般住民も納得できる方式について運行の経路、運営主体と費用、負担の限度（利用者、西武、町行政と区）などを検討します。

(3) 年間管理費の予算と決算

年間の管理費の収支については14年度からその内容のチェックと執行状況の確認を行い、収支結果の処置などの細目取り決めを進めます。

三二情報

12月1日現在

御宿台開発状況

売却済分譲地：1,020区画 建築中：6戸
建築戸数：636戸 定住届出：264戸
乗合タクシーの利用
9月／437人 10月／477人 11月／421人
秋季病害虫消毒：197戸（区運営委員会幹施）

お知らせ

中央公園広場を ドクターヘリの 発着に使用

救急医療のために出動するヘリの離着陸の場所として申請されます。厚生労働省が定めた実施要領により各市町村に置かれます。消防機関の要請により救命センターまで搬送の間、専門医と看護婦が同乗し救命医療が行える専用ヘリコプターです。特別の工事はなく、多目的広場はこれまで通り住民の利用に支障はありません。千葉県は日本医科大北総病院が事業主体で開設されます。



緊急時にヘリの発着が予定されている中央広場

御宿台にも防災無線局が設置

明年度の町予算で差当たり2カ所に設置されます。大地震、災害などの非常事態に対処するため、各市町村で実施が定められています。定時放送は7時、12時、17時のチャイム放送と朝夕2回の町行政の連絡事項ですが、緊急放送を除き3分程度です。設置場所は慎重に検討します。

人の動き

立石明子さん（214-01）は12月1日付で、御宿台の民生委員と母子福祉推進委員に任命されました。これまで長い間お勤め頂いた田軸正子さん（114-10）には心から感謝申し上げます。

西脇あささん（217-06）が歴史民俗資料館館長に就任されました。豊富な知識と経験を生かして、御宿台から町の文化活動に参加される方々が増えるのは素晴らしいことです。

詠むころ

ふんわりとタンポポの棉毛群れ集う
西武台地の冬あたたかし
思慕かなし二度と逢ふなき主治医より
病む身励ます賀状とどきぬ

ラビドル御宿 松崎 鶴子

雪 国

あれもこれも積もる話を友にせんと
雪解け道の坂登りゆく
陽の当たる隣家の軒に薄雪を
被りて輝く福寿草咲く

ラビドル御宿 霜田 ノブ

ゴミの分別と捨て方、住民の良識に訴える

4月から新しい分別に従いゴミの捨て方が変わります。

具体案は町当局と打ち合わせを行い決定いたしますが、分別はこれまでより厳しく細分されます。分別箱を増やし判りやすく御宿台の実情に沿った内容で決めたいのですが、事の成否は住民の理解と協力を係っています。結局はコミュニティ構成員のモラル次第です。

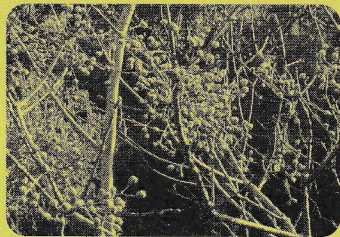
年末年始にかけてはゴミの持ち込みが多く、一部の置場は戸が閉まらぬくらいになります。また他地区からの不法投棄の恐れもあります。次の点にとくにご注意ください。

- (1) ゴミ置場の建物は御宿台の所有で管理費で清掃消毒がされ、町に移管されていません。ここへの投棄は御宿台住民に限られます。ゴミ収集費は管理費から町に支払われ、他地区と同様に一律に月額一戸200円です。
- (2) 全体で15カ所ですが場所によって投棄量の多寡があり、とくに椰子の木通り200番街区では別荘シーズンには溢れ出る状況です。その場合は別の空いている場所に持ちこんで下さい。
- (3) 粗大ゴミ若しくはこれに準ずるものの投棄が散見されます。これは自らの責任で焼却場なり古物商に連絡して処置願います。発見次第、お引き取りいただきます。
- (4) ビン、缶、ペットなどひと纏めにして投棄することは厳に謹んでください。僅かでも区分は確実に願います。

御宿台の四季

[センダン]

冬はくすんだ緑の照葉林、正月過ぎた陽光の中ひとり森を飾っている落葉樹がある。花ではなく核果をふさふさと垂らして。海岸に近い森にはえる高木“センダン”、漢方で苦楝子と言ひ駆虫剤になる。冬の森は絶好の観察期、木肌、樹形、新芽、落ち葉、堅果、照葉樹の実など発見は多い。実生の発芽も見逃せない。食堂窓際のアメリカ・ハナミズキにミカンを差しておく、メジロが番で訪ねてくれ飽きることがない。今年の年賀状はこれで出来上がり。(小田 哲夫 220-06)



御宿あれこれ

「メキシコ人女性との出会いから」

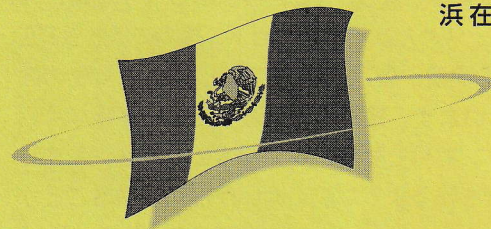
ことのはじまりは職場に技術研修に来た一人のメキシコ人女性との出会いからでした。御宿町がメキシコと歴史的に深い関係があることから彼女を御宿へ招待しました。メキシコ塔や岩瀬酒造さん(約400年前にフィリピン総督のドン・ロドリゴ一行の乗っていた船の一部が母屋に使われている)を案内しました。そして我が家で、初めて体験する畳の部屋で、着物を着て写真に収まりました。彼女はこの日の御宿への招待を大変喜んでくれました。

私はこの時初めて身近で聞くスペイン語の音に魅せられると共にあらためてメキシコという国に興味を覚え、町で募集のあったアカブルコ友好親善使節団に参加してメキシコへ行ったり、メキシコ少年野球チームのホストファミリーを引き受けたりしました。ホストファミリーは御宿台の方を含め初対面の方がほとんどでした。ある年、少年野球の試合の応援に行った時、御宿台のホストファミリーの方と話しているうちに、その方と30年ほど前に互いの仕事で一つの接点があったことがわかりました。そして応援そっちのけで昔話に花が咲き、懐かしさやら奇遇な出会いに驚いたりしました。また、町公民館でのスペイン語教室や武道大学での公開講座に参加し、ここでも御宿台に住んでいる方をはじめいろいろな方と知り合うことができました。

その後もメキシコから研修に来た方たちを御宿に招待したり武道大学に来ているチリの学生なども気軽に遊びに来るようになりました。それらの人たちとは今でもe-mailでの付き合いが続いています。

一人の外国人との出会いによって、それまでには考えられなかったさまざまな経験をしたり、新しい友人ができたりと、世界が広がった気がします。これらの出会いを大切にしますます交流を広げられたらと願っています。

浜在住 星野 充



最高級そばと地酒の店

そば処

竹むら

御宿台店

☎68-8888

海

御菓子司

海月堂

製造発売元

御宿町須賀572

☎68-2345

1人前より 出前迅速

うぶぎ
鶏丸

高山田 高校前通

☎68-4867

ペンション・
中華レストラン

チャイナ

御宿台出前OK!!

☎68-2920
ニクニレ

本
格
手
打
の
店
本
粉
は
国
産
石
臼
碾

上布施

☎68-5220

◆ お風呂が最高

「長女入院」の知らせを受けて渡米したのは、木枯らしの吹きすさむ昨年11月末のこと。幸いにも、彼女は危機を脱すると早くも夏には仕事に完全復帰できました。骨休めに2ヶ月間、次女の住むアリゾナ州トゥーソンで過しました。トゥーソンは、人口40万。アリゾナで最も古い歴史を持つ静かな都市です。近年はヒューズ社など大企業の移転で急速に発展しています。乾燥した砂漠の気候は一年中ほとんど変化がなく、平地はサボテンやデーツなど限られた樹木のみで町並みも単調です。夏は日中40度を越える暑さで、冷房がなければ過ごせませんが、冬は絶好のリゾートとして人気があります。

10ヶ月の米国での生活から御宿に帰って、改めて鮮やかな季節の変化と色濃い緑に慰められています。時間に追われる子供たちとの生活から解放され、穏やかな、ゆったりとした二人の生活が戻ってきました。今の私にとっては、全身を伸ばしてくつろげるお風呂が最高の贅沢です。

(240-05 五島 秀子)

◆ 偶然

私共夫婦が終の栖として、ここ御宿を選ぶことになったのは全くの偶然から。たまたま乗った飛行機のエンジントラブル、羽田を離陸して間もなく「右エンジンが故障です、「オンジユク」の沖に燃料を投棄して羽田に引き返します」の機内アナウンス、初めて耳から入った「オンジユク」、昭和48年のこと、偶然その1である。その後、西武が造成した住宅地に十数年住み、案内所でふと手にした「グリーンタウン」のパンフレット、青い海・澄み切った空・黒潮・温暖・花一杯・夢のマリンリゾート・テニス・ゴルフ、何でも有りの美辞麗句、初めて目に入った漢字の「御宿」、偶然その2。転居後の偶然その3は最高の幸せ、同窓生との出会いから、その方を中心に御宿台のすばらしい多くの方々に巡り会えたこと。お蔭さまで何かと楽しい集いにしばしばお誘いをいただき「住まば御宿」と沁々と思う今日此の頃、学生時代からの親友の知り合いの方も移って来られ、又も偶然その4。よき偶然は続いて欲しいものである。

(ラビドール御宿 福田 泰三)

やまぼうし

区民の談話サロン

◆ 人間到る処青山あり

品川区のマンションから移り住んでもう3年近くになりました。リタイアの時期も近づいたので、どこか田舎にと思っていた矢先、建て売りの新聞広告につられふらっと御宿台を見に来て、家内の「ここに決めた」という一言で定住してしまいました。戦前、札幌の小学校の親友が結核の転地療養した先が御宿だったので、地名は知っていた程度の土地勘しかありませんでした。東京に就職、所帯をもってから熊本、福井、松山と転勤を繰り返し、10回程引越しをしたあげく、やっとここを青山と決めた次第です。目下、家内のほか兎2匹、りす1匹、小鳥10数羽、魚7匹それに野良猫2匹と野生の狸3匹とで暮らしています。初めての庭造りで知識経験なく四苦八苦しています。お陰で随分と花や樹木の名前を覚えましたが、植物は機械を作るような訳にはいかないということが解ったところです。

(405-10 三野 昇)

◆ つれづれに

雲雀のさえずりに魅せられて転居してきました。近所の方には、「茅ヶ崎のような垢抜けたところからどうしてこちらへ」と問われ、返事に戸惑うことがあります。八ヶ月前に「温暖な海のきれいな御宿へ越すなんて羨ましいわ」と言われたことを思い出しました。隣の芝生は青いのかな、そんなことを思いながら、骨粗しょう症の予防にと駅まで往復しました。

途中畑仕事をしていたお年よりに菊の小枝と苺の株を頂きました。お豆腐やさんでも、他愛も無い話をしながら「おまけだからね」とあげや卵の花、さらに近所の農家のお裾分けと季節の野菜を頂いております。そう、これが御宿の人の心なのだ。温暖な気候とこの心に支えられて暮らすことに感謝している昨今です。あの三月の雲雀たちよ！来春も首を長くしているからね。

(326-01 伊藤 たつ子)

編集 後記

市町村合併が日程に上ってきています。いずれ県当局の構想に従い夷隅郡市誕生は避けられないことでしょう。地域行政の無駄をなくし効率と財政の健全化を考えれば当然と云えます。

高校、中学校は広域化の対象として統合を考えたときにきていますし、介護保険は自治体が大きければ何かと合理性があります。しかし私企業に見るように、合併効果は机上の計算通りには行き

ません。ましてや公的機関だけに評価基準がなく厄介です。加えて、旧地域のエゴが問題を複雑にします。小行政単位にみられる住民と行政との間にあった交流、交感も確実に薄れることでしょう。

御宿台のような新開のシルバータウン、半別荘地は過去のしがらみがないのはプラスですが、自己主張がないと片隅に埋没してしまう可能性も大きいと思います。積極的な主張と貢献を通して自らのコミュニティの存在意義を確認し住民相互の一体感を作り上げていきたいものです。(鈴木)

区運営委員会委員

鈴木正也	会長	210-13	68-6961
稲村敏彦	総務	102-09	68-6271
滝口義雄	環境	103-09	68-3661
加藤一輝	環境	211-09	68-5755
矢作舜二	会計・衛生	238-12	68-8677
水本清司	広報・記録	313-02	68-3115
佐伯光一	衛生・環境	405-12	68-6360

管理規則を補足する合意事項と幾つかの提案について

御宿台会報 5号 添付資料 (2)の合意書は、改訂管理規則の趣旨を補足したものです。また、3月17日の説明会で提起された会報 4号 添付資料 (2)に記載した幾つかの問題については、運営員会の意見は次の通りです。ご意見があればお申してください。

(1) 預託金の預り書と金利

これまでその存在形態が明確でなかった特別管理充当金2億6500万円を確認し、その確実な保管を西武鉄道に委託し預り書を受領しました。今日、私達の最大関心事はこの巨額の基金をリスクなしに確実に保管することです。現在は僅かな利子と委託料で議論を重ねるときではないと考えます。

なお、実際の預託金をこえる金額の必要が生じたときは、未販売宅地の預託金相当額(500区画として約1億5000万円)から西武が立替え負担することを取り決めていきます。従って、使用できる預託金の総額は約4億円です。

(2) テレビ受信設備の移転費問題

管理費の支払い発生から平成13年3月21日までの元本に利息を付与したことや、1年期間を延長した13年度の巡回ミニバスの赤字をすべて西武が引続き負担(約600万円)することなどで、相殺していると考えます。旧規則に従う限りでは特別管理充当金は無利息です。

参考までに、付加した金利 31,010,459円 テレビ移転費 16,500,000円
差し引き 14,510,459円のプラスになります。

(3) 土地所有者の管理費負担

土地を取得しても住宅は未建設で管理費支払いの義務がない土地所有者と未販売地所有者西武に係わる問題です。

共用施設は分譲開始の時点で、すべての住宅地が利用できるように仕上がっております。建設費用は西武の負担ですが、そのあとの保全維持管理の費用はすべて住宅所有者の支払う管理費で負担することになります。期間が長くなれば、それだけ大小の取替修繕費などが嵩み、厳密に言えば、これには将来の受益者(現在は土地所有者で西武も含む)のための維持費用も含まれていることになりますから、然るべき負担があつても良いのでは、という意見です。数年程度であればともかく10年にもなれば確かに問題はありましよう。相当数の未販売地の問題もあります。しかし仮にこの主張に理があるとしても、西武の分譲条件には入っておらず、その内容の確定、負担範囲など問題は多く、当事者間の納得を得ることは容易ではありません。

まずは最も解りやすい、私有地の草刈り代を土地所有者自らの負担として頂くことが第一ではないでしょうか。管理費からの除外は14年度から実施の予定です。

因みに現状の見通しでは既設の共用施設維持管理に預り金を引き出し使用する計画はありません。これまで通りすべて管理費から支出の予定です。(会報 No.3参照)

集会所を拡充してコミュニティセンターに

念願のコミュニティ憩いのセンターの拡充計画が固まりました。

- (1) **大ホール (52,5畳)** を新しく設置。
これまでのホールの1.5倍の広さです。集会、小音楽会、講演会、催し物、ダンス、室内運動などの多目的な利用を目指します。
- (2) **中ホール (24畳)**
会議室、食堂、談話室、趣味教室などに利用。
ゆったりした気分で利用できるように、机と椅子の程度をよくします。
- (3) **小ギャラリー (12畳)**
通路とロビーを兼用して壁面には写真、絵画、陶芸、織物など作品の展示ができるようにします。
- (4) **厨房室 (12畳)** を新設。
システムキッチン一式にアイランド型調理台と瞬間湯沸器を備え、小集会の食事の用意ができるようにします。
- (5) **バリアーフリーの手洗い** を新設。
湯沸かし場を改造して、車椅子の方が利用できる手洗いとします。
- (6) **効果的な冷暖房の取り付け**、位置は天井になります。
- (7) **暖房便座** を取り付け、手洗いに温水が使用できるようにします。
- (8) **新築の大ホールの四隅の柱** を利用して物入れ納戸。
2隅は大ホールの椅子、机の収納に、中ホール隣接の1隅は物品収納用。
残りは予備として来場者用に。
- (9) **玄関までの東側スロープ** を拡張して通りやすいバリアーフリーに。
- (10) **大ホールの床下** に倉庫。
- (11) **駐車場12台分** を北側隣接地に新設する。
- (12) **椰子の木通り入り口** を整備して小イベント用地とし、隣接駐車場の設置計画も進められています。来年度からは朝市の開催が検討されます。

厨房設備に県の助成金を申請をしています。

(財)自治総合センターは宝くじの受託事業収入を財源にして、コミュニティ活動の健全な発展のために助成を行なっていますが、シルバーコミュニティの厨房設備は対象になることが判りました。限度は150万円ですが、町行政に協力を願い、西武と一緒に作業を進めています。申請の趣旨は次の通りです。

「高齢化の進むなか健康体操や室内運動、多様な文化活動、福祉の集いなど要望は日毎に強まっております。集会所を多目的のコミュニティくらぶに変え、日々の親睦と交流の場として“シルバータウン“活性化の中心にいたしたく、とくにこれまでは施設の関係とホールの大きさで実現できなかった文化活動、健康体操と福祉の集いの実現に期待をよせています。趣味であれ運動であれ、会合の後に団欒の場があり、和かな雰囲気の中であれ気軽に自前の軽食と喫茶ができ、会食がとれば住民間の交流はさらに活発化するものと確信します。厨房の設置で格別のご配慮を賜りたく・・・」

助成金申請の対象 **厨房設備一式 140万円 (実調達価格)**
(内訳 システムキッチン、給湯機、冷蔵庫、オープン、炊飯器など)